

[発行] レイカディア大学同窓会大津支部

<https://lacadosokai.com>



## 目次

2 巻頭言：まだまだ学ぶ楽しさを満喫しています 小篠 伸二（事務局次長）

3 支部長所信  
藤田 順一（支部長）

4 本部・支部総会報告  
藤田 順一（支部長）

5 部会だより  
健康部会・文化部会・  
研修部会・地域活動部会

9 小学校支援活動実績表および  
まちなか支援活動実績表

10 事務局からのお知らせ

11 知名度向上委員会だより

12 広報部取材：ゆっくりと ゆっくりと  
— 磯田 孝潤さん —

13 長寿慶祝者インタビュー記事

15 故岩田顧問への追悼文（大口正勝）

16 会員動向・編集後記



大津支部第39回総会（4月20日）



「大津市長を囲んで」  
第39回大津っ子まつり（5月21日）



イキイキふれあい祭り  
アル・プラザ堅田（5月29日～6月1日）

\*投稿・応募・申込み等の個人情報について

レイカディア大学同窓会大津支部宛への投稿・応募・申込み等（電子媒体含む。以下原稿と言う）で得た個人情報は事前説明無く、当該原稿に関する用途以外には使用せず、適宜、適切に破棄します。原稿内容及び氏名、年齢、生年、地域・地区、卒期・学科名は当会発行媒体に掲載することがあります。

## まだまだ学ぶ楽しさを満喫しています

事務局次長 小篠 伸二 (39期 び環・晴嵐)

社会人卒業し、さてこれから、どのように生活していこうかと、悩んでいた65歳の春、NHKでレイカディア大学を知り、早速募集要綱を取り寄せ「39期びわこ環境学科」に入学、新たな仲間を得て、元気に過ごすことができました。

生まれは神戸、といっても西の端、現在の明石大橋の袂、風光明媚な舞子というところ です。大津に居を構えて、早45年余り、半分は、東京での単身暮らし。国内の勤務地は大阪、東京のみ、海外勤務もすることなく終わりました。つまるところ、大津は単なる寝る場所的な小空間でしかなかった私にとって、第二の人生を楽しく過ごせるきっかけとなったのは、まさにレイカディア大学です。卒業後も、大学で取り組んだテーマ「水を活用した文化形成推論」の延長的深堀活動として県立博物館「はしかけ制度」で「水とくらしの研究会」を立ち上げ、当時の仲間6名(現在は7名)の老人で滋賀県下を気楽に、月1回程度歩き回っています。博物館への研究会登録趣旨として、水のある風景に魅了された人々が集まって、その面白さを発見し、豊かに暮らすための先人の知恵を探求するグループです。水の利用方法、水への情熱、水への畏怖を記録し発信していこうとの思いです。以前、レイカディア大学での課題学習時には、県下湧水調査地点は92箇所でしたが、現在は250箇所余にもおよび、報告書的なものを作成しています。



仲間たち (居覚の清水にて)

また、湧水調査以上に、暮らしとの関連性に主体をおいた活動として、滋賀県特有の歴史的物証にも興味を抱き、「湖西・湖北の棚田」「湖北の水とのかかわり方」「安曇川流域のシコブチ信仰」「湖東の風習・勧請吊りの実態」「湖東・湖南に残るため池」「渡来人からの伝承記録」「各河川と集落の歴史のつながり」など、興味がどんどん膨らむ活動になってきています。滋賀県下の日本遺産はもちろん、地域の伝承ボランティアの方々、行政の文化機関などの訪問の機会も多く(仲間の事前アポイント力のおかげ)、知らなかったことを知る喜び、新たな発見には老人の胸躍るものが多々あります。但し、この我々にとっての発見が、知識向上、知見UPで終わることなく、先人たちの想いを何らかの形で残せれば最高です。改めて知る滋賀県の持つ大きな魅力、何歳になっても新たに学ぶ喜び、先人たちの自然に対する畏怖と同時にSDGsの重要性をひしひしと感じています。



泉神社湧水 (米原市)

「はしかけ制度」の「水と暮らしの研究会」の活動記録などは、びわこ博物館「はしかけ制度」<https://www.biwahaku.jp/news/cat28/cat32/>でニュースレターを見ることができますので一度見てください。



### 令和5（2023）年度 支部長所信 ～前期を振り返って今期の計画と抱負～

支部長 藤田 順一

令和4（2022）年度を振り返る。同窓会の目的を次の3点に纏め活動を継続した。

1. 会員相互の親睦交流の重要な行事であった「新入会員歓迎会&大津の集い」は、コロナ禍の影響から、4月の第38回定期総会前に簡素化した42期生の「新入会員入会式」に変更した。式典の中では役員紹介・自己紹介・記念写真にとどまり、地域ミーティングの新入会員との交流は中途半端な結果になり、部会活動が分かり難い等の指摘を受けて反省を要する結果になった。
2. 諸活動を通じて地域社会の発展に貢献（5部会と1委員会、各サークル活動）。支部活動は制約の多い年度ながら、各部会活動は積極的に取組み実績を残せた。会報「かけはし」のカラー化推進に合わせて、それらの活動を広報した。
3. 母校の発展に寄与する取組として平和堂石山とアル・プラザ堅田で大津支部の文化部会作品展と大津支部と地域活動部会の活動紹介、マジック・紙芝居のイベント上演を行いながら、店内で募集要項を配布した。44期の募集活動は大津市から92名の応募者に繋がり成果を出せた。

#### 令和5（2023）年度の計画と抱負

1. 会員の確保
  - ・43期の大津市在校生に「かけはし」を配布して、在学中から大津支部の活動理解を進めて行き、42期生同様に全員が同窓会入会に繋がる様に努力する。
  - ・45期の学生募集では、募集案内と自治会組回覧を進めて行く。平和堂とフレンドマート店頭で募集チラシ配布を実施すると、平和堂石山とアル・プラザ堅田で作品展を開催して募集案内の店内配布を行い、レイカディア大学紹介と応募の促進を目指す。
  - ・44期在校生の地域体験学習の紹介に積極的に取り組み、大津支部活動の参加を得て同窓会入会動機に繋げる。4月時点では地域体験学習に44期在校生から28名で56回の体験希望を受けており、体験学習の中で交流を進めて卒業後入会動機に繋がるように努力して行く。
2. 部会・サークル活動の充実と拡大
  - ・親睦・交流と教養の向上は同窓会活動の一丁目一番地として、地域ミーティングの充実と部会活動等を通じて会員相互の交流と、活発な地域貢献活動を継続して他支部に模範となる様に努力して行く。
  - ・新入会員の歓迎会は、10月に入会式と「新入会員歓迎会&大津の集い」を3年ぶり開催して、地域別に卒年期に近い42期生との交流の場を設けると、会員の氏名浸透を図るため自己紹介記事と、入会者集合写真を「かけはし」に掲載する。3年間開催してこなかった新年会は是非とも開催したい。
3. 今期は役員非改選の年であるが、役員を退任された方はご苦労様でした。継続の役員体制の基で、1年間を気持ち新たに会員と共に歩んでいきます。

#### 本部関係

- ・昨年10月18日を湖畔・湖岸の一斉清掃日として取組んだが、本年度は同窓会設立記念日である9月22日をレイカディア同窓会の日として一斉清掃を取組む。大津支部の活動場所は地域活動部会で決めていく。
- ・本年度は9支部グラウンドゴルフ大会の開催はない。
- ・サポートの会関係：草津キャンパス大学祭、7月20日（木）21日（金）、22日（土）開催。21日（金）にステージ演芸と野菜販売が開催される。

## 2023 年度レイカディア大学同窓会 大津支部第 39 回総会

支部長 藤田 順一

レイカディア大学同窓会大津支部第 39 回総会が 4 月 20 日（木）13:00～15:00 草津キャンパス大教室にて開催されました。冒頭、本年度ご逝去されました、瀬田地域（瀬田北地区）の佐瀬章男（サセ アキオ）様 比叡地域（唐崎地区）の北浜靖朗（キタハマ ヤスロウ）様のご冥福をお祈りし、全員起立の上黙祷を捧げました。

新型コロナウイルス禍の感染症について、政府は 5 月 8 日から感染症法上の分類を季節性インフルエンザと同じ 5 類感染症に変更することになっておりますが、引き続き、三密を避けることや換気、手洗いなどの基本的な感染症対策に留意しながら我々高齢者は生活していきましょう。

総会の議長は支部会則の第 12 条(3)に基づき出席した会員から選出するため、出席者に議長の立候補を募ったが候補なく、事務局より、中央地域（打出地区）25 期陶芸学科卒の大塚庸行（オオツカ ツネユキ）氏を推薦する発言があり、出席者全員に承認を求め異議なしで大塚議長が選出された。

第一号議案 2022 年度事業報告 河野事務局長より報告

第二号議案 2022 年度収支決算報告及び監査報告

松井会計担当より報告、会計監事報告

第三号議案 2023 年度事業計画(案) 藤田支部長より提案説明

第四号議案 2023 年度収支予算(案) 松井会計担当より提案説明

第五号議案 会則の一部改定(案) 河野事務局長より提案説明

第六号議案 役員の改選(案) 河野事務局長より提案説明

第一号議案から第六号議案すべての議案が承認され、総会の終了が宣言されました。



<https://youtu.be/ti-oLjG1DkA>



## 2023 年度 本部定期総会

5 月 17 日（水）13:30～16:30 に草津キャンパス大教室にて開催された。出席者は 93 名で、リモート参加なし。大津支部から 26 名が参加した。今回は大津支部が担当で、議長、司会、書記も担っている。

最初に滋賀県健康医療福祉部医療福祉推進課長・飯田朋子様、レイカディア大学副学長・谷口郁美様のお二人からご祝辞を頂戴しました。議長に大津支部の河村良一さんを選任して議事審議に入りました。

第一号議案 2022 年度事業報告 堀江会長、各部会長より報告

第二号議案 2022 年度収支決算報告及び監査報告 須藤会計、奥長監査より報告

第三号議案 2023 年度事業計画(案) 堀江会長、各部会長より提案説明

第四号議案 2023 年度収支予算(案) 須藤会計担当より提案説明

第五号議案 会則の一部改定(案) 藤田事務局長より提案説明

第一号議案から第五号議案すべての議案が承認可決された。

<https://www.youtube.com/watch?v=yDZHr0q-QCM>



## 第 2 部 記念講演

講師 鈴木早智子様（富士通 Japan 株式会社パブリック&ヘルスケア事業本部クロスインダストリー事業部）

講演テーマ シニア世代と未来社会 Society5.0～デジタル化で日本社会はこう変わる～

総会の審議に入る前には、長寿慶祝（白寿・米寿）が行われ、大津支部の山本和男さんと森下伊津子さんが出席され、賞状と記念品を受領されました。代表して、山本和男さんがご挨拶をされました（白寿は大正 14 年生で 1 名、米寿は昭和 11 年生で 25 名が受賞）。

「健康部会」

～たのしく なかよく 元気よく！～

令和5年度 第1回グラウンドゴルフ大会の報告

まだコロナ禍の中、4月3日（月）に帰帆島グラウンドゴルフコースで 32 名の参加を頂き開催しました。参加者は前回大会とほぼ同数の参加でした。

最初に荒堀さんの指導で柔軟体操をし、身体を充分にほぐし、各組4名の8組で4コース同時にスタートしました。当然、ほぐれているのでスタートから好プレー続出の筈でしたが、そうは問屋がおろさない様で、苦戦されている声がそこかしこから「オービー等の悲鳴」が聞こえてきました。

ホールインワンが続出する予想で、ホールインワン賞を 30 個用意していましたが、なんと 10 人で 10 回しかなく大きく予想が外れました。ホールインワン最多賞も用意したが対象者無しで次回に持ち越しの運命に。

優勝は実力者の河村良一さんで、ホールインワン無しで4ホール 83 打での成績で、文句なしの圧勝でした。次回は新しい優勝者が彗星のごとく現れると思いますが、そうはさせないと意気込む河村さんが目に浮かびます。2位の門間正憲さん、3位の徳本敏子さん、次回は是非優勝を目指してください。



好天と満開の桜のもと、怪我もなく無事に大会が終了でき、参加の皆さまのご協力に感謝します。

今回から動画・写真は広報部で用意して頂く事になり、素人写真ではない楽しい動画・写真でお楽しみください。是非、次回の秋の大会には多くの会員の皆さまの参加をよろしく願います。

第1回グラウンドゴルフの様子（動画）：<https://youtu.be/3l-Y2zcBrhU>



今後の健康部主催の行事予定は下記です。

- ① 室内スポーツ大会 6月26日（月）14時～ 皇子が丘公園体育館 参加料 100 円の予定
- ② ピンポンで遊ぼう 8月のお盆前後の予定 初心者・近所の仲間も誘える気楽な時間  
制約がないピンポンの会 皇子が丘公園体育館 13:30～16:30 参加料 無料
- ③ ハイキング 9月後半にレイ大仲間のガイド付きで実施予定
- ④ 第2回グラウンドゴルフ大会 10月頃に帰帆島グラウンドゴルフ場で予定
- ⑤ 第2回室内スポーツ大会 11月頃に皇子が丘公園体育館で予定

（健康部会 久保和巳）

## 「文化部会」 ～趣味をふかめて たのしく学ぼう！～

### 1. 市民陶芸体験講座

日時：5/12（金）9：00～15：00

場所：大津市生涯学習センター 美術工芸室

受講者：募集人員23名（内、大津市広報での公募の参加者が13名 新規参加者が増えた）

内容：アンケートによる調査では大変好評で、「初心者にも丁寧に教えて頂き満足出来る作品を作ることが出来た」というような感想が多かった。

作品受け渡し：7/22（土）の予定



### 2. アル・プラザ堅田での展示会支援

日時：5/29（月）～6/1（木）

① 展示会 応募者：82名

見学者：215人（5/29）、383人（5/30）、263人（5/31）、73人（6/1） 合計934人

作品：書20点、絵手紙11点、竹灯籠37点、陶芸作品（43期、44期生）計84点  
土笛50点以上、陶芸・その他41点

② 折り紙：5/30 8人（対応者3名）、5/31 5人（対応者4名）

③ 陶器販売 5/29 120人（16,350円）、5/30 45人（4,750円）、5/31 30人（3,400円）

④ バルーンアート：5/30 30人（対応者3名）

⑤ 感想

・締め切り近くになって応募作品が揃い、現役生の作品と合わせて会場を埋めることが出来た。

・初めての試みとして折り紙と陶器販売を行った。

・折り紙は時間のある参加者が少なかったのか両日とも8名と5名であった。しかし、参加して頂いた方は帰って更に作ってみると喜んで作品を持ち帰って頂いた。

・陶器販売は5/29の設営直後よりたくさんの方が集まり、最初の1時間で一気に売れたがその後は途切れてしまった。全体としては安いという感覚でとらえられ好評であった。結局販売予定の作品はほとんどなくなった。



作品展の様子（動画）：<https://youtu.be/2EAage5kuK8>



### 3. 2023年度の実施計画

・市民陶芸体験講座

日時：10月6日（金）9：30～15：00

場所：大津市生涯学習センター 美術工芸室

・作品展

日時：10月12日（木）～14日（土）

場所：大津市生涯学習センター 1階ギャラリー

（文化部会；橋爪 一雄）

## 「研修部会」

～参加して 味わおう 知る楽しさを～

### 1. 安曇川地区町歩きの実施について

4/27（木）に健康部会、研修部会の共催事業である合同ハイキングを実施しました。前日の雨も止み、晴天のなか 31名の参加者で安曇川駅前広場にて、入念な準備体操後、高島歴史民俗資料館を目指してスタートしました。

日本海から明日香の都をつなぐ湖西地域の当時の重要な位置、往時の文化の一端を知ることができたと思っています。午後は江戸時代の儒学者、中江藤樹の史跡を見学することで藤樹の考え「愛敬」「致良知」にわずかでも触れることができたかと思っています。参加して頂きました会員の皆様ありがとうございました。



【準備体操（ケガのないよう入念に）】



【スタート前の集合写真】



【鴨稻荷山古墳の見学】



【中江藤樹の愛した藤の花を見上げ】

安曇川地区町歩きの様子（動画）

[https://www.youtube.com/watch?v=jXtLBf\\_Q0VU](https://www.youtube.com/watch?v=jXtLBf_Q0VU)



### 2. 令和5年度の活動について

今年度も「会員の教養と知識の向上、また社会貢献の一助になる施設見学会、講演会などの行事」を計画。コロナ禍の未実施案件の開催（例：彦根地方气象台見学会）、また、季節に合わせての企画（暑気、寒気は屋内講演会、天候の良い時期は施設見学）、過去好評なイベント再現等々を実行して行きたい。健康部会との共催事業である合同ハイキングも引き続き検討・実施したいと思います。（研修部会 本郷 芳紀）



【令和4年度 びんてまりの館見学】



【令和4年度 体験写経教室の開催】

## 「地域活動部会」

～無理しない！ 出来る時に、出来ることを、出来る範囲で！～

1. 2022年4月1日～2023年3月31日までの小学校支援活動実績、まちなか支援活動実績は次ページの実績表をご覧ください。

### 2. 「びわ湖マラソン 2023」 応援ボランティア活動の報告

今年から新しく県主催のシティマラソンが誕生し、記念の第1回大会が行われ、レイカ大津から34名が早朝から参加した。

3月12日（日）大津市エリア

- ・スタート会場：20名 選手誘導・案内、会場施設案内係等
- ・コース関係：14名 コース整理員、給水係等

初回の大会なので問題になるところもあったが、来年以降の大会には改善されてより良いマラソン大会になる事を期待したい。2024年は3月10日（日）に、コース一部変更もあるが、ほぼ今年と同じ内容で開催予定。来年は50名の参加を目指す。



スタート会場 集合



スタート会場の実施要領説明



スタート会場係 清掃作業終了後



コース係スタート前

### 3. 2023年度の活動方針と活動計画

・「小学校支援活動」、「まちなか支援活動」、「45期学生募集支援活動」の3本柱の支援活動に在校生、一般市民の皆様が参加して頂ける様に、又、参加会員の固定化、高齢化に伴う参加者減少を補う為の方策を部会員全員で考え、取り組んでいく。

・活動計画：「小学校支援活動」を各小学校と事前打合せを行い、予定を会員に案内し実施。ほぼ前期、年度分が決まっており、4月から活動中である。「まちなか支援活動」：主催団体、関係先と打合せ、その都度会員の参加募集を行う。「45期学生募集支援活動」：平和堂各店舗の店頭チラシ配布は各店舗と日時を打合せ実施予定、又、イキイキふれあい祭り（作品展示会）で募集案内配布を行う。（地域活動部会 大野 光男）

# 小学校支援活動および まちなか支援活動実績表

## 活動風景

小学校支援活動実績表(2022年4月1日~2023年3月31日)

地域	支援項目	学校名	回数	参加者数	内在校生	内協力者	延作業時間
比叡	校庭美化	木戸小、仰木の里小、仰木の里東小、仰木小、真野北小、真野小、坂本小、志賀小、堅田小、小松小、小野小、雄琴小、伊香立小、日吉台小、和邇小、唐崎小、真野北児童クラブ	37	305	0	35	642.4
	図書整理	仰木の里小	0	0	0	0	0.0
	校庭花づくり	小松小、木戸小、真野北小、真野小、堅田小、和邇小、小野小、伊香立小、仰木小、仰木の里小、仰木の里東小、雄琴小、日吉台小、坂本小、下阪本小、唐崎小、志賀小、堅田幼稚園、真野北児童クラブ	87	118	2	25	142.5
	小学校除菌	真野北小	70	70	0	0	70.0
	比叡地域合計			194	493	2	60
中央	校庭美化	長等小、逢坂小	3	44	4	0	89.0
	図書整理	平野小	11	62	7	0	70.9
	校庭花づくり	平野小、長等小、逢坂小、中央小	31	52	3	0	93.8
	中央地域合計			45	158	14	0
石山	校庭美化	南郷小、石山小、青山小、晴嵐小、南郷幼稚園、田上幼稚園、大石幼稚園	14	189	19	2	364.3
	校庭花づくり	南郷小、石山小	8	8	0	0	7.5
	石山地域合計			22	197	19	2
瀬田	校庭美化	瀬田小、瀬田南小、瀬田東小、瀬田北小、瀬田幼稚園、瀬田北幼稚園	20	214	6	19	402.4
	校庭花づくり	瀬田東小	23	121	3	33	97.2
	縫製授業応援	瀬田東小	19	79	2	6	119.8
	図書整理	瀬田南小、瀬田北小	47	245	11	71	206.1
	瀬田地域合計			109	659	22	129
大津支部 小学校支援活動 総合計			370	1,507	57	191	2305.9



5月25日 仰木小学校(校庭美化)



4月13日 木戸小学校



4月28日 田上幼稚園



4月13日 瀬田東小学校

まちなか支援活動実績(2022年4月1日~2023年3月31日)

支援項目	回数	参加者数	内在校生	内協力者	延作業時間
境内美化(建部大社)ボランティア	2	15	1	3	24.0
唐崎やよい作業所ボランティア	1	5	0	0	7.5
スポーツボランティア「びわ湖マラソン2023」	1	34	0	2	108.0
平和堂店頭学生募集支援活動	17	104	16	3	143.8
スッキリ士隊(違法広告物除去)	1	6	0	0	6.0
瀬田川一斉清掃(クリーン作戦)	1	13	0	0	13.0
真野浜水泳場一斉清掃(レイカディア同窓会の日(仮称))	1	21	0	1	21.0
湖岸ヨシ刈り(琵琶湖大橋・アクティバ琵琶・四ツ谷公園)	3	25	1	2	34.5
大津祭 支援ボランティア	2	26	1	2	175.5
大津っ子まつり	2	11	0	0	68.8
大津社協支援のぞみ会クリスマス会	1	4	0	0	8.0
陶芸体験講座	1	23	0	15	44.0
平和堂作品展監視員&滋賀県レイカディア美術展監視員	19	265	5	2	626.5
大津支部 まちなか支援活動 総合計	52	552	24	30	1280.6



4月19日 平野小学校(図書整理)

レイカディア大津の活動の輪を広げて、  
もっと多くの地域の方が一緒に参加して  
いただけることを目指しています。

連絡先：大津支部長 藤田順一  
☎090-7115-7012



これらの活動は、セブン-イレブン記念財団の助成金を受けています。

## 事務局からのお知らせ

### ❖執行役員会と役員会の日程

7月 4日(火)	執行役員会	13時30分～	大津市生涯学習センター
7月26日(水)	役員会	9時30分～	レイ大大教室
8月 4日(金)	執行役員会	9時30分～	大津市生涯学習センター
8月28日(月)	役員会	9時30分～	レイ大大教室
9月 1日(金)	執行役員会	9時30分～	大津市生涯学習センター

### ❖今後の行事予定

イキイキふれあい祭り：アル・プラザ堅田	5月29日(月)～6月1日(木)
イキイキふれあい祭り：平和堂石山	6月30日(金)～7月3日(月)
大学祭(草津キャンパス)	7月20日(木)～22日(土)

### ❖「大津っ子まつり」に初めて出展

本年5月21日(日)に皇子が丘公園において開催された「第39回大津っ子まつり」にレイカ大津として昨年に続き出展参加しました。コロナ禍で昨年は規模を縮小しての開催でしたが、本年は4年ぶりに通常規模での開催となり、晴天にも恵まれ、1万8000人の大勢のお客様をお迎えして大盛況に開催することができました。

レイカ大津のブースではバルーンアートに長蛇の列が絶えることなく600本用意した風船も午後1時過ぎには底をつき、紙芝居やマジックにも多くのお子様連れをむかえることができました。ブースに立ち寄られた佐藤健司大津市長とも懇談する機会を得ることができ、その他にも国会議員、市議員、関係団体や来場された皆さんにレイカディア大学やレイカ大津の知名度向上に貢献できました。

「大津っ子まつりビデオ」<https://youtu.be/gwXkJeypMhw>



写真：<https://photos.app.goo.gl/552Rhhda49QVqyfs6>  
<https://photos.app.goo.gl/ypDBYtzxqumLd4iA8>



### ❖第45期学生募集活動 平和堂各店でのチラシ配布

大津支部では、母校の発展に寄与するための活動として、学生募集案内の配布や自治会回覧など、皆様にご尽力を賜っておりますが、今年も同窓会本部から平和堂本部にお願いして、平和堂各店の店頭でのチラシ配布を実施することになりました。皆様のご協力をお願いします。

### ❖滋賀県レイカディア美術展を開催

滋賀の縁創造実践センター 社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会では、高齢者の健康と生きがいづくりを推進するため、「第32回滋賀県レイカディア美術展(旧 滋賀県シルバー作品展)」が、

- ❖COZY TOWN(アル・プラザ彦根4階) 5月24日(水)～28日(日)
- ❖滋賀県立美術館1階ギャラリー 5月30日(火)～6月4日(日)

いずれの会場も各日10時～17時(最終日のみ15時または16時まで)開催されます。

主催者のレイカディア振興課から、同窓会会員の皆様に応募作品の出品の要請のほか、この美術展の受付・案内スタッフの協力依頼がありました。

大津支部としては、6月2日(金)～4日(日)の3日間で各日2名(午前と午後に分けて4名)延べ12名の応援をしました。

## 事務局からのお知らせ（続き）

❖Walatte(わらって)6月号に「レイカ大津石山地域の小学校支援活動」が紹介される

地域で頑張る人たちの応援マガジン「Walatte6月号」(エールコーポレーション株発行のミニコミ誌)に石山地域の河嶋文雄副支部長のインタビュー記事が掲載されました。

「相互扶助の精神を大切に」と題して、小学校・幼稚園などの支援活動として、校庭美化や花壇整備、図書整理活動などが紹介されました。



## 知名度向上委員会だより

### 2023年度 知名度向上委員会活動について

知名度向上委員長 河村良一

これまで知名度向上委員会活動は以下の狙いを目標に行ってきました。

1. 大津支部の退会者の極少
2. レイカディア大学学生募集の定員割れ撲滅

ここ数年の地域活動並びに5部会活動での卒期の若い方の参加及び大津支部全員での学生募集の呼びかけで、知名度向上委員会が狙っていた目標は徐々に達成しつつあります。2023年も継続した活動を行い大津支部そしてレイカディア大学の知名度向上に貢献していきたいと考えています。支部の皆様のご支援・ご協力宜しくお願いいたします。

現在、月1回の委員会活動には委員会メンバーに加えて副支部長・5部会長も参加頂き、幅広い議論に加えて意思決定を早く行える対応をとっています。支部の皆様の要望も取り入れ活動を行っていきますので、要望がありましたら副支部長・5部会長にお伝え下さい。

2023年の活動としては、これまで実施してきました平和堂石山、アル・プラザ堅田との関係構築強化、「大津っ子まつり」での市長を絡めた知名度向上、メディア並びに大津市役所へのアプローチ、個々人の趣味を生かした活動企画等々を行っていきます。

また龍谷大学の学生さんとの協働は本年も継続し現在7月にワークショップを計画します。**7月6日(木)13時～15時に龍谷大学学習室**で予定しています。過去、ワークショップでZOOM、インスタグラムの習熟を行ってきましたが、今回はツイッターの習熟を的を当てたワークショップを開催します。多くの皆様の参加をお待ちします。

ゆっくりと ゆっくりと — 磯田 孝潤さん —

瀬田地域の校庭美化活動に 90 才で熱心に参加されている方がおられると情報を頂きました。「磯田孝潤」氏（35 期園芸A 昭和 8 年生まれ）のアクティブな活動を紹介いたします。汗ばむ陽気の 3 月に校庭美化活動に同行しました。剪定後の枝の回収など 2 時間の作業を皆と一緒に最後まで黙々とされておられました。休憩時間には会話が弾み、楽しく過ごされていました。レイ大の入学は 79 才、18 才年下の同級生もいる中で「年齢を意識することなく」過ごされました。

瀬田の大江に生まれて、滋賀銀行に入社して退職されるまで地域に根ざした仕事をされて、今も尚、地域ボランティアにかかわりを持ち続け貢献されています。最近まで、社会福祉協議会のボランティアで、スクールガードを 20 年近くも続けて来られました。

カラオケ、お酒が大好きで、趣味も多く、充実した毎日を過ごされています。草津では、「生命(いのち)の貯蓄体操」、瀬田公民館では、書道（水莖会）と詩吟（鳳凰詩吟サークル）に参加されています。また、レイ大で始めた囲碁のボランティアも続けておられます。

長年、勉強されている考古学の話になると、言葉明瞭に人類の歴史を明らかにしていくことの面白さを語って下さいました。現在も、大学で講義のお手伝いをされ勉学に勤しんでおられます。

詩吟をされていることもあり、詩吟人口の減少に憂慮されています。詩吟は腹式呼吸で丹田から声を出すので、健康に非常によく是非とも皆さんに薦めて頂きたいと希望されていました。

車の免許は返納されましたが、今は自転車で出かけておられます。好きな言葉の「ゆっくりとゆっくりと」活動を継続し、新しい事にも挑戦されているお姿に接し、敢えて聞きませんでした。が、「健康で長生き」の秘訣が分かった気がしました。

いつまでも「年齢を感じさせない」磯田さんの益々のご活躍を期待しております。

（広報部：宮下康子、稲田伸子）



校庭美化活動（瀬田南小学校）



＜生命の貯蓄体操記念行事にて＞  
「心と身体」を整える体操です。  
参加者の多くの女性に囲まれて

## 「特集」 長寿慶祝者インタビュー

大津支部には今年度長寿慶祝（米寿）の方が4名いらっしゃいます。それぞれお元気でご活躍されておられます。レイ大入学の動機と長寿の秘訣等をお聞きしました。

### 山本 正一様（25期 文芸・田上）

山本さんのレイ大入学は定年退職後、地域の民生委員活動の際、長寿社会福祉センターでレイ大を知られました。元々書道のご趣味をお持ちであったので書道部の存在があり文芸部で書道の勉強をしたいとの事で平成23年に入学されました。在学中は短歌、俳句にも親しまれ今でも卒業後同期の方と月1回俳句の会を続けられています。

卒業後は大津支部石山地域の幹事を担当され、担当小学校の校庭美化活動に参加されてこられました。民生委員活動はその後も継続され、市域の会長職を歴任されてこられました。

お話されるには「レイ大卒業後早20年余りになりますが、健康管理は身体を動かすことです」と庭いじり、家庭菜園、盆栽、庭木の剪定、ウォーキング等、毎日何かをして体を動かされて過ごされておられます。

又「多くの趣味を持つことが頭の活性化に良い」とおっしゃっておられています。「自分自身は人様に自信を持つ趣味はないですが、なんでも興味あるものには手を出し楽しむことですね」と、俳句、短歌書道、骨董美術品等多くのご趣味をお持ちの様です。健康面はいたってお元気で定期的に近郊の医院で健康チェックを続けられておられます。自動車は必要な時は運転されておられる元気な米寿シニアとお見受けさせていただきました。（取材：中村健一郎）

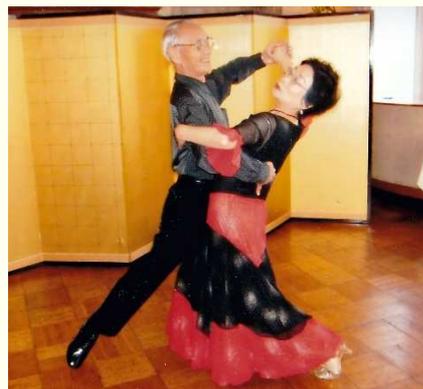


### 山下きぬ子様（29期 スポ・平野）

過日、今年レイカ大津で米寿を迎える4人のお一人、山下きぬ子さんのお宅を訪問しました。

JR 膳所駅山手の閑静な住宅街「鶴の里」の山下さん宅を訪問するとにこやかな笑顔で迎えて下さいました。お話もはつらつそのもので、聞けば聞くほどその元気さと共に体型の素晴らしさにも納得でした。今も続けておられる社交ダンスはレイ大に入学されてから始められてもう20年以上になるとのこと。日々のダンス練習は勿論、年一回のレイカダンスクラブの「ダンスパーティー」には欠かさず出場し、山下さんのダンス姿は他の会員のあこがれになっているよう。右の写真でご理解いただけるのではないのでしょうか。次の取材先はこのダンスクラブにしたいものです。

元気はつらつ日々を楽しみ、米寿を迎えられた4人の皆さんはレイカ大津のお宝です。益々お元気で、後に続く我々の目標になって下さい。（取材：釜淵佳明）



## 「特集」 長寿慶祝者インタビュー（続き）

### 山本和男様（25期 園芸・滋賀）

山本和男さんのレイ大入学動機は平成14年に仕事をリタイアして時間に余裕が出来て、何か新しいことを始めたかったとの事です。学生時代の思い出は時間が過ぎて忘れていますが、いろんな方と付き合えてよかった事です。

卒業後平成19年にマジッククラブを立ち上げ、地域でのマジック公演ボランティアを始めました、この活動は現在も継続されており、多くの人に披露する事で自分のモチベーションの向上に役立っているとおっしゃっていられています。

日頃は「教養と教育」（今日用がある、今日行くところがある）をモットーに生活をされ、一日に5つのことを実行されています。それは1日に1回大笑いする、10人と会い話す、100字書く（日記）、4000字読む（新聞）、そして10000歩歩くことだそうです。

かつては東海道を完歩されておられます、又多くのご趣味を持たれており木彫、陶芸、篆刻、マジック、ウォーキング、ゴルフ、美術鑑賞等、多くのご趣味を持たれ生活を楽しまれておられます。

食事の好き嫌いはなし、元気で生活出来ているのは、すべて奥さんのお陰と感謝されておられます。（取材：福井かおる）



### 森下伊津子様（27期 スポ・日吉）

森下伊津子様のレイ大入学の動機は知り合いに勧められた事と、何か身体を動かすことをしたかったとの事です。授業で今まで縁がなかったディスコンやいろいろなスポーツ種目を体験出来き、楽しく過ごした事を思い出しておられます。又クラブ活動で写真クラブに入って撮影に行ったことや、ハイキングが楽しかったことも、いい思い出になっているとおっしゃっています。

卒業後は同窓会の会合に出席し、施設にボランティア活動で行き、折り紙やクイズなどを入居者の方と一緒に楽しんで来られました。又同窓会の絵手紙教室にも参加したり、市のレクリエーション協会での体験をされてこられ、楽しかったとおっしゃっています。

日頃、心がけていることは好き嫌いなく、しっかり食べて、常に節制した生活を送る事が大切で長生きの秘訣とおっしゃっています。

又身体を常に動かすことを心がけ、週に1回ディスコン競技集まりに参加し身体を動かし、老人クラブでディスコン大会にも出場して刺激を得ておられます。多くの皆さんとお友達になり、お話される事が毎日の励みになるとおっしゃっていられます。（取材：福井かおる）



## 故岩田和彦氏を偲ぶ

大口 正勝 (36期 地域文化・堅田)

岩田さん、あの野太い声で同窓会のあるべき姿を論じ、校庭美化ほかのボランティア活動に率先垂範して参加していたバイタリティーそのものの貴方が、どうしてそんなに早く逝ってしまったのですか。ここ1年近くご病気と闘っておられたことを伺ってはおりましたが、「岩田さんがお亡くなりになった」の知らせは全く信じられませんでした。



岩田さんは32期の陶芸学科で学ばれたあと、サポート隊長を務められ、レイカディア大学同窓会大津支部では入会2年目から幹事、次いで理事・副支部長に就き2018年度の支部長に就任されました。その後の顧問の期間も合わせ一貫して支部の活性化に向け精力的にリーダーシップを発揮して来られました。「かけはし53号」に掲載された氏の支部長就任挨拶をご紹介します。

『「会員確保」と「活動の参加者増」を図るために、情報の双方向での受発信・女性の登用・役員の活性化・サポート隊との連携強化・大学との課題共有・在校生への参加呼びかけ等を、スムーズに実行できる組織と、心の通い合える温かみのある風土で支えあう組織を目指します。』

今も変わらぬ大津支部の重要課題を挙げ、対策に意欲的に取り組まれ、活動報告の先駆けとなる仕組みづくり、女性役員の登用、助成金申請、個人情報保護方針の策定等々の成果を残されました。さらに、支部活動に留まることなく、同窓会副会長にも就任されました。会務の傍らサポート隊の調整会議に同窓会代表として毎回出席され、説得力ある発言をされていました。そのお姿が私の脳裏に今も強く残っています。サポート隊の活動に深い理解を示され、私が同隊の地域活動部会長をしていた時、今でいうレイカディアの日の希望が丘での間伐材整理作業にご自身が参加されるとともに、多くの支部会員を派遣して下さいました。心強かったです。

後継役員の育成と登用にも心を砕かれ、自ら行動されました。私も岩田さんに肩をたたかれた1人です。ある日のこと、私の肩に手を回され小声で「大口よ、事務局長か副支部長をやってくれ。大した仕事じゃないから」。岩田さんに好感を持っていた私はそんな言葉に乗って事務局長をお受けしたのですが、“大した仕事じゃない”はとんでもない事！後の祭り。のちに岩田さんが同窓会長に私を紹介して下さいたおり「大津支部の大変な仕事をやってもらっている」と話されたことに啞然としたものでした。悪い人？でしたが、憎めない好漢でした。

岩田さん、貴方が居ない支部は寂しい。だが貴方はこれからも私達とともにあります。今までの数々のご功績に敬意と心からの謝意を捧げます。

ありがとうございました。安らかにお眠り下さい。

合掌

## 会員動向

大津支部会員数 **267名**【湖西64、中央49、石山78、瀬田76】（5月10日現在）

### 訃報

北浜靖朗様（36期び環 唐崎）が1月27日に逝去されました。満84歳でした。  
岩田和彦様（32期陶芸 志賀）が4月23日に逝去されました。満76歳でした。  
ここに謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈りいたします。

## 『かけはし』への投稿について

会報誌『かけはし』は年4回発行しており、次号（82号）の発行は9月下旬です。  
投稿の要領は下記の通りです。

- ・内容は支部全体の活動、各部会の活動報告、各地域の活動、および一般投稿などです。
- ・テーマは自由で、ボランティア活動、随想、紀行文、趣味のサークル活動などのほか、短歌、俳句、川柳などの投稿をお願いします。
- ・なお、誌面構成の関係上、自主的に投稿される方は事前に広報部会長にその旨をメールでお知らせ願います。
- ・原稿の文字数は印刷1ページあたり1,200字以内(図表を含む)を厳守して下さい。
- ・原稿締め切りは8月31日(厳守)です。

《原稿送付先》 自筆・ワープロ印刷原稿は郵送で、それ以外はメール添付で

中村健一郎宛 〒520-2152 大津市月輪4丁目11-5  
knakamura4097@gmail.com

## 編集後記

ようやく新型コロナの大騒動がとりあえず終了し、各地で3年ぶりや4年ぶりの行事が復活しました。みなさま、お元気でお過ごしでしょうか。

『かけはし』のカラー化も定着し、さらに読みやすく、役に立つ紙面の編集に努力を続けています。会員のみなさまには、「かけはし」を熟読していただき、いろいろご意見をお寄せいただければ幸いです。

### 編集委員

藤田順一（志賀） 大口正勝（堅田） 福井かおる（唐崎） 大塚庸行（打出）  
釜淵佳明（膳所） 大平恭文・小篠伸二（晴嵐） 脇田 進・遠藤修一・河野安明（南郷）  
稲田伸子・中村 登（瀬田） 宮下康子（瀬田北） 中村健一郎（瀬田月輪）

「かけはし」へのご意見や投稿については、下記編集委員までお願いします。

中村 健一郎 knakamura4097@gmail.com

## レイカディア大学同窓会 大津支部会報『かけはし』81号

発行責任者 大津支部長 藤田 順一

編集責任者 広報部会長 中村健一郎

2023(令和5)年6月23日発行